

先生各位

新規検査項目のご案内

謹啓 時下益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。また、平素はひとかたならぬお引き立てを賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、このたび新たに下記項目の受託を開始することになりましたのでご案内申し上げます。
今後とも変わらぬご愛顧のほど、よろしくお願い申し上げます。

謹白

記

《受託開始日》 令和2年4月1日（水）受付分より

《検査要項》

検査項目名称	HIV-抗原・抗体定量
検査コード	1506
JLAC10	5F560-1550-023-051-01
診療行為コード	160194810
検体量	血清 0.5mL
保存・容器	冷蔵・A1→A2
実施料（判断料）	127点（免疫）
所要日数	1～3日
検査方法	CLIA法
基準値	(-) 陰性 1.00未満 S/CO
最小報告値	0.01以下 S/CO
報告形態	1506：(-) 陰性、(+) 陽性 1507：S/CO（小数第2位）
実施施設	ファルコバイオシステムズ

保険収載名称：HIV-1,2 抗原・抗体同時測定定量

保険注釈：ア 輸血（「4」の自己血輸血を除く。以下この項において同じ。）を算定した患者又は血漿成分製剤（新鮮液状血漿、新鮮凍結人血漿等）の輸注を行った患者に対して、一連として行われた当該輸血又は輸注の最終日から起算して、概ね2か月後にHIV-1抗体、HIV-1,2抗体定性、同半定量、HIV-1,2抗体定量、又はHIV-1,2抗原・抗体同時測定定性又はHIV-1,2抗原・抗体同時測定若しくは同定量の測定が行われた場合は、HIV感染症を疑わせる自覚症状の有無に関わらず、当該輸血又は輸注につき1回に限り、所定点数を算定できる。

イ 他の保険医療機関において輸血料の算定又は血漿成分製剤の輸注を行った場合であってもアと同様とする。

ウ ア又はイの場合においては、診療報酬明細書の摘要欄に当該輸血又は輸注が行われた最終日を記載する。

《 解 説 》

令和2年度診療報酬改定において、HIV1,2抗原・抗体同時測定の数値が118点から定性(115点)、定量(127点)へ改定されるため新たに定量検査の受託を開始致します。

《 注 意 》

HIV-抗原・抗体(検査コード:1500)とHIV 抗原・抗体定量(検査コード:1506)の同時依頼はできません。